

府域・関西エリアの生産性向上のための 高速道路網の強化について

【担当省庁】国土交通省

〔新名神高速道路〕

- ・計画区間のうち未供用となっている大津～城陽間、八幡京田辺～高槻間を、**令和5年度に確実に全線開通**していただきたい。
- ・ダブル連結トラックやトラック隊列走行の実現を見据え、生産性の向上のため、**将来的に全線6車線化**していただきたい。

〔京都縦貫自動車道〕

- ・**宮津天橋立IC～丹波ICのネクスコ西日本での一体管理**に向けた協議の推進及び早期の方針決定をお願いしたい。
- ・渋滞による速度低下等の課題がある**丹波IC～園部ICの暫定2車線区間を4車線化**していただきたい。

〔山陰近畿自動車道〕

- ・直轄権限代行により事業中の**大宮峰山道路を早期完成**していただきたい。
- ・(仮称) **大宮峰山IC以西の早期全線開通に向けた支援**をお願いしたい。

〔京都府・京都市共同提案〕

〔名神高速道路・第二京阪道路〕

- ・(仮称) **京都南JCTの都市計画決定に向けた関係機関との調整の促進**及び令和10年度供用に向け、**着実に事業実施**していただきたい。

〔舞鶴若狭自動車道・京奈和自動車道〕

- ・安全性、利便性及び防災機能の向上のため、**暫定2車線区間の4車線化**をお願いしたい。

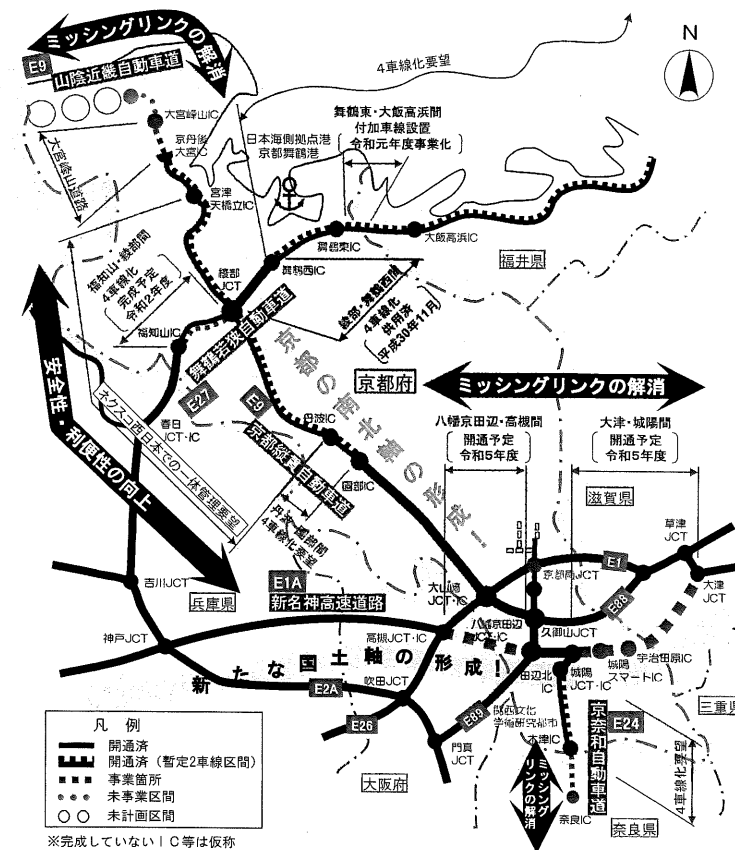
〔現状・課題等〕

- ・新名神高速道路の令和5年度府域全線供用を見込み、新たなまちづくりが加速中
- ・京都縦貫自動車道は、管理者の違いによる料金制度や割引制度の違い等が課題
- ・山陰近畿自動車道は、日本海側高規格幹線道路網の唯一のミッシングリンクであり、交流人口の拡大やリダンダンシーの観点から、直轄権限代行や補助事業化による早期の全線開通が必要
- ・府内の高速道路供用区間の約半分が暫定2車線であり、安定した走行性や大規模災害時の通行確保など本来の機能が十分に発揮できていない。

京都府
の担当課

建設交通部 道路計画課(075-414-5246)

■高速道路のミッシングリンク



※完成していないIC等は仮称

■新名神高速道路 京都府域における進捗状況(平成31年3月現在)(単位:億円)

	区間延長	用地進捗率	工事	事業費
大津城陽間	12.9km	80%	城陽市域、宇治田原町域で 橋梁下部工事実施	1,717
城陽八幡京田辺間	3.5km	-	供用済(平成29年4月)	-
八幡京田辺高槻間	1.3km	94%	八幡市域で橋梁上部、掘削工事実施	440

※大津城陽間及び八幡京田辺高槻間の事業費は(独)日本高速道路保有・債務返済機構との
協定工事費を延長で按分して算定